



平成22年度地域づくり発足

5月7日金曜日、第1回**地域づくり推進委員会**が開催されました。規約に基づき、下記の役員を選出しました。事業計画、予算が承認され、今年度の地域づくり推進委員会がスタートしました。

会 長	区長会第7ブロック長	光ヶ丘ニュータウン区長	峯 村	雍さん
副会長	公民分館第7ブロック長	北旭ヶ丘町公民分館長	東海林	文 子さん
監 事	旭ヶ丘町区長		上 野	敏 一さん
監 事	北旭ヶ丘町自治会長		荒 井	公 雄さん

また、5月24日月曜日には、**地域づくり推進プロジェクトチーム**の初顔合わせがあり、今年度の事業を始めました。「地域づくり推進プロジェクト設置要項」に基づいて、代表には北旭ヶ丘町の鈴木五十自さん、副代表に熊井勝さん、上野敏一さん、東海林文子さんを選出し、委嘱しました。



素朴な疑問 「地域づくり推進委員会」と「地域づくり推進プロジェクト」ってどう違うの？

地域づくり推進委員会＝地域の課題を解決するために活動する団体

地域づくり推進プロジェクト＝具体的に課題解決を図るチーム。平成21年度に新しく組織。図にすると、こんな感じです。

<地域住民の皆さまの要望を実現する流れ>

地域づくり市民会議 → 行政による要望実現



第7ブロック区長会

4町住民の要望

→ ↑ ↓

旭ヶ丘地域づくり推進委員会 → 地域の課題について協議



旭ヶ丘地域づくり推進プロジェクト → 住民による自主的要望実

現

- ・朝市・売店プロジェクトチーム
- ・道路活用プロジェクトチーム
- ・松川河川敷活用プロジェクトチーム



AED（自動体外式除細動器）設置！

プラザに6月からAEDが設置されます。AEDとは、必要に応じて心臓に電氣的なショックを与える器械です。プラザから持ち出して他の場所で使用することも可能ですので、必要な折はぜひご利用ください。入って正面の壁にかかっています。

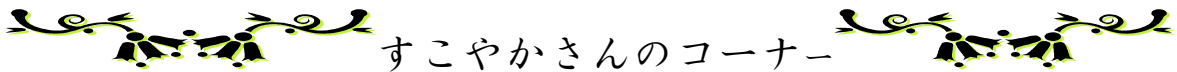
【裏面もご覧ください】

5月13日木曜日。今月の高齢者学級は、安協旭ヶ丘支部と共催の交通安全教室。高齢者学級以外の地域の皆さんも大勢きてくださった。まず交通安全支援センターの方のお話を聞く。交通事故の件数は減っても、高齢者の交通事故が多いとのこと。お話が終わると、元婦人警官をされていたという二人の女性による寸劇。お婆さんに扮した方が、白と黒の縞模様の布地を取り出して、「こうやっていつも横断歩道を持ち歩いているだよ」というくだりに、皆さん大爆笑。「ほんとに、携帯用の横断歩道があったらいいのに」と笑いながら真剣に思う。さらに、このお婆さんのうちのお爺さんは、お昼にビールを飲んで運転する、という驚愕の事実が語られる。そこで、「お酒に酔った状態を擬似体験できるメガネ」が登場して、皆さん、代わる代わる体験(◎-◎;)。

続いて小河原駐在所の久保巡查部長のお話。「ドライバーが注意しなければならないことはもちろんだが、高齢者の皆さん自らが事故を防ごうという取り組みが大事です」皆さん、何度もうなずきながら聞いてらっしゃる。

最後に大正琴のサークル紫音の皆さんに演奏していただいたのは、安協の竹原支部長のはからい。教室に華を添えてくださって、ありがとうございます。

市民課交通防犯係から事故防止グッズのお土産をいただいた。光るシールやタスキで、交通事故防止に努めましょう！



すこやかさんのコーナー



安曇野方面散策

5月26日水曜日、久しぶりの遠出は、安曇野方面です。週明けから雨模様の天気で心配でしたが、案の定、雲の多い肌寒いお天気。でも、何とか昼間は雨にならずに無事行って来られました。



晴女というより、雨女がないということですね

編集後記 ~ふれEYE

今年の春はとても変な春でした。4月の中旬に雪が積もったかと思えば、夏日が続いたり。江戸時代だったら、きっと飢饉になっていたんでしょね。とりあえず飢えない時代に生まれたことを感謝したいと思います(;_;)

【北原】